

【株式会社 JBIC IG Partners】

貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	433	流動負債	81
現金・預金	397	未払金	2
立替金	8	未払費用	1
短期差入保証金	5	未払法人税等	2
前払費用	10	預り金	4
未収消費税等	13	前受収益	69
固定資産	112	負債合計	81
有形固定資産	46	(純資産の部)	
建物	23	株主資本	465
器具・備品	22	資本金	250
無形固定資産	8	資本剰余金	250
ソフトウェア	8	資本準備金	250
投資その他の資産	57	利益剰余金	△34
関係会社株式	0	その他利益剰余金	△34
長期差入保証金	57	繰越利益剰余金	△34
		純資産合計	465
資産合計	546	負債・純資産合計	546

個別注記表

記載金額は百万円未満を切り捨てております。

重要な会計方針

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

(1) 子会社及び関連会社株式

移動平均法による原価法により評価しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

有形固定資産は、定額法を採用しております。

なお、耐用年数は次のとおりであります。

建 物 8～50 年

器具・備品 3～20 年

(2) 無形固定資産

無形固定資産は、定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、当社における利用可能期間（5年）に基づいて償却しております。

3. 繰延資産の処理方法

創立費及び開業費は支出時に全額費用として処理しております。

4. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税（以下「消費税等」という。）の会計処理は、税抜方式によっております。

注記事項

（貸借対照表に関する注記）

1. 有形固定資産の減価償却累計額 6 百万円

2. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

関係会社に対する短期金銭債務 69 百万円

（税効果会計に関する注記）

繰延税金資産の発生の要因は、主として繰越損失の発生 8 百万円によるものです。なお、評価性引当額は 9 百万円であります。

（関連当事者との取引に関する注記）

1. 親会社及び法人主要株主等

種 類	会社等の 名称	議決権等 の所有 (被所 有) 割合	関連当事者 との 関係	取引の 内容	取引金額 (百万円)	科 目	期末残高 (百万 円)
親会社	株式会社 国際協力 銀行	(被所有) 直接 51%	資本の受入 役員の兼任	資本金 の受入	127	—	—
				資本準 備金の 受入	127	—	—
主要株主	株式会社 経営共創 基盤	(被所有) 直接 49%	資本の受入 役員の兼任	資本金 の受入	122	—	—
				資本準 備金の 受入	122	—	—
				出向負 担金の 支払	26	—	—

2. 子会社及び関連会社等

種 類	会社等の 名称	議決権等 の所有 (被所 有) 割合	関連当事者 との 関係	取引の 内容	取引金額 (百万 円)	科 目	期末残高 (百万 円)
関連会社	RJIF Manageme nt Limited	(所有) 直接 51%	投資助言先 資本の抛 出	資本金 の抛 出	0	—	—
				投資助 言報酬	191	前受収益	69

(1株当たり情報に関する注記)

1株当たりの純資産額 0円93銭

1株当たりの当期純損失 0円6銭

(当期純損失)

当期純損失 34 百万円